

第2期東広島市子ども・子育て支援事業計画における
子ども・子育て支援法に基づく「量の見込み」と確保方策の達成状況（令和2年度）

1. 教育・保育

事業	計画		実績	
	量の見込み	確保方策	利用量	確保量（定員）
幼児教育	2,069人	2,669人	1,844	2,504
保育	4,900人	5,824人	4,878	5,850

（令和2年4月1日現在）

【評価】

保育においては、計画を上回る定員を確保することができたものの、市中心部において利用希望が集中するとともに、一年を通して入所希望者が増加し、入所できていない現状がある。すべてのニーズに応えられていない状況もあることから、受け皿の確保に向け、継続的な取組みが必要である。

2. 地域子ども子育て支援事業

事業	計画		実績	評価
	量の見込み	確保方策		
利用者支援事業 （地域すくすくサポート等）	15か所	15か所	15か所	計画通り実施した。
地域子育て支援拠点事業 （地域子育て支援センター）	111,600人	111,600人	58,228人	新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を行ったため、利用者が減少した。
妊産婦健康診査	32,110人回	32,110人回	22,131人回	妊婦の減少により、実績が見込みより少ないが、必要な健診は実施できた。
乳児家庭全戸訪問事業	1,671人	1,671人	1,484人	出生数の減少により実績は少ないが、訪問率は98.7%であり、ほぼすべての家庭へ訪問を行った。
養育支援訪問事業	525件	525件	621件	支援が必要な家庭へ訪問による個別支援を実施した。
子育て短期支援事業 （ショートステイ、トワイライトステイ）	36人日/年	36人日/年	12人日/年	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少した。
一時預かり事業 （保育所（園）における一時預かり）	10,157人回/年	10,157人回/年	4,402人回	新型コロナウイルス感染症の影響により休園を行ったため、利用者が減少した。
一時預かり事業 （幼稚園在園児）	84,171人回/年	84,171人回/年	31,595人回	新型コロナウイルス感染症の影響により休園を行ったため、利用者が減少した。
一時預かり事業 （ファミリー・サポート・センター事業）	1,056人回/年	1,056人回/年	1,526人回/年	定期的な送迎での利用が増加したことから、計画を大きく超える実績となった。
病児保育事業	3,774人日/年	3,774人日/年	683人日/年	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少した。
延長保育事業	1,183人	1,183人	1,056人	概ね計画どおり達成できた。
放課後児童クラブ （放課後児童健全育成事業）	2,821人	2,890人	2,894	概ね計画どおり達成できた。

（令和2年度）